しあわせだより

幸せの青い鳥

H24.8月号 №192

経営理念
1. 地域社会の住生活の満足度をより高める 2. 資産家の収益の最大化を計り、資産価値をより高める 3. 従業員の物心両面の幸せをより高める

経営方針（中期経営ビジョン）
1. 顧客に感動を与える、より高付加価値サービスの提供 2. 顧客へのさらなる満足の提供の為に、経営者及び従業員一同心を高め常に自らを磨く事に努める 3. 常に感謝の気持ちを忘れず利他の心を持ち続け世の為人の為に誠実に行動する

目指せ！パターの達人！

建築施工部 大平 広幸

皆さんこんにちは！建築施工部の大平です。
連日暑い日が続き、皆様も大変な毎日をお過しかと思います。
外で畑作業、草刈りなどの時は、熱中症などに注意して下さいね。
さて、私は現在ゴルフを始めまして、10ヶ月です。今までの趣味はクレー射撃でしたが、完全に単独でのスポーツでしたので、あまり練習などには行かなく、眺り銃の状態でした。昨年ゴルフを始めてからは、尚更行かなくなり、最近警察署に銃の処分をお願いしました。
今は、ゴルフが楽しくて楽しくて、自宅に6m程度のグリーンを造っています！素人がグリーン造りをするのですから、勿論上手くいく訳がありません。土の下地造りから始まり、種まきをし、毎日水掛けをし、芽が出ました！
ところが！5日位で芽が白くなり消えてしまいました。(*_*) 失敗です。また最初からやり直しです…。(><)
多分時期が悪かったのだと思います…。
次は完璧なグリーンを造り、パター練習が出来るのを楽しみにしています。!(^^)!

スポーツやってます！

こんにちは。管理部門の契約書郵送を担当しております遠藤です。
今年の夏はロンドンオリンピックで盛り上がりましたネ！たくさんの感動をもらい元気になりました！
先日、「オリンピックでメダルをとりたいな。」と、小6になる娘がテレビを観ながらボソリ。
「種目は？」と問いかけると、「100メートルはどうかな？」とマジ顔で答えました。というのも、陸上大会で、地区で2位くらいなのですが、本人、結構自信満々で、夢じゃないと本気で思っているようです。
夢は壊してはいけないなぁと思いながら、「100メートルは難しいなぁ。もう少し、みんながやらなそうなやつがいいんじゃない？」と、私も大人げなく答えてしまいました。夢を持つのは大切。温かく見守ります。

賃貸管理部 遠藤 裕恵

ところで私はといえば、最近はもっぱら観戦に回っています。というのも、末娘が、私も中高とやっていたバスケットを習っているため、自然と応援にも力が入ります。
本当は自分も動きたいのですが、体力はもって1分。それでも、年1回の大会には、たった1ヶ月の練習で出場しようという、毎年無謀なことを続けています。さあ。今年も大会が近づいてまいりました(10月)。そろそろ走り始めますか。娘は、「お母さん、遅いからいやだ。」と言って付き合ってくれないので、一人さみしくギリギリの体力で走ろうと思います。(^_^)

続、雀のお宿はどこに？

賃貸管理部 渡辺 信夫

皆さんこんにちは、管理部の渡辺です。
私自身特別に野鳥類を研究したわけではありませんが、子供の頃（昭和15年頃）の体験談として野鳥（小鳥）の話を投稿させて頂きます。
その頃は当然野に山に、神社の森、自宅の植木にも小鳥たちは飛び回っておりました。
例えばめじろ、やまがら、うぐいす、あおじ、ほうじろ、ひわ、カケスなど、何処に行ってもさえずりを耳にし無邪気な姿を目の当たりにすることが出来ました。
日本の季節感と豊かな森、水、清流などの自然環境がもたらした一つのあらわれだと思います。
最近は開発がすすみ環境のバランスが崩れ、自然と野鳥の住み家、餌場が少なくなり、本能的に回避し数が少なくなったと思われます。逆に最近多く見られる鳥類はカラス、とんびなどの雑食類で、人々の飽食のおかげにより充分に餌にありつけ、何処にでも人間社会にまとわりついてもたらした結果と思われます。
昭和の初期から中期にかけての自然環境を考えると、現在の環境、様相からは全く異なり考えられません。どちらが良いか悪いかなどは論外として、それぞれの環境の中に楽しく豊かにそして健康な生活を求める事が大切と思われます。勿論小鳥たちの事も共存共栄をも前提として…。

インターンシップ・プログラム

システム部 主任 酒井 浩康

オーナーの皆様こんにちは。
いわき土地建物システム部門の酒井です。
いわき明星大学では、学生さんに企業実務を経験させることで、専門科目教育を高めると同時に、企業経営と職務の一端を理解させ、さらに将来的な職業選択に向けた経験を積ませる為、インターンシップ・プログラムを実施しています。
当社でも、毎年１名～２名の学生さんをお預かりして、各部署のお仕事の説明や、お手伝いとを通じて就職活動の参考になればと、研修内容を試行錯誤しています。
今年も８月１日から約１週間、心理学科３年生の矢部隆紀さんが研修生として参加されました。
履歴書を拝見いたしました所、「卒業後は、震災復興の為に地域に貢献できる職に就きたい」との事で、真面目で、将来の希望と熱意に溢れた好青年でした。
当社における各部署の役割分担などを説明していきながら、実際にそれらの部署の業務をお手伝いしてもらったり、現場確認や案内に向かうスタッフに同行してもらいながら、実際の仕事場の雰囲気を体験してもらいました。
また、昨年の震災時における民間賃貸住宅の役割や、震災後の住宅事情の変化等についても、実話を踏まえてお話ししました。
なにぶん短期間でしたので、とても十分だったとは言えませんが、少しでも将来の糧になってもらえれば幸いです。

サービス向上の為に…担当者別評価の集計と分析

課長

オーナーの皆様こんにちは。いわき土地建物 課長の鈴木慎一です。
先日の賃貸住宅セミナーでは、沢山の皆様にご来場を賜りまして、誠にありがとうございました。暑さ厳しき折柄、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。
インターネットによる情報伝達技術の発達から、現在、お客様の購買行動の判断要素として、ネット上に記載された、不動産会社に対する第三者からの評価、口コミ情報を参考とすることが一般化しつつあります。
当社でも、積極的に情報を集め、公開して行く事になりました。
店舗の清潔感や雰囲気、電話対応や接客姿勢、ご要望に対する理解度といった、接客業として基本的かつ最重要な評価項目に対して、お客様からの率直なご意見を積極的に収集、分析を行い、地域の皆様に支持される不動産会社を目指してまいります。
そういった経緯から、2012年8月１日よりアンケート収集・分析業務「不動産会社の口コミ・評価アンケート」を実施します。
近く、オーナーの皆様にも、PM事業部のご対応に関する評価をアンケート形式でお伺いする事があるかと存じます。
その際には、是非、率直なるご意見を賜ります様、心よりお願い申し上げます。

株式会社 いわき土地建物